

日 銀 業 第 3 4 0 号  
2025 年 10 月 27 日

オ ン ラ イ ン 取 引 先    御 中

日    本    銀    行

「日本銀行金融ネットワークシステム利用細則（当座勘定取引）」  
の一部改正に関する件

日本銀行では、日本銀行金融ネットワークシステム（以下「日銀ネット」といいます。）において日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金（以下「海外預り金」といいます。）に関する事務に利用しているISO20022電文に関し、バージョン8（2019年バージョン）に改訂することに伴い、または規程整備の観点から、標記規程の一部を別紙のとおり改正し、2025年11月25日<sup>（注1）</sup>から実施することとしましたので通知します。

本改正に伴うご連絡事項は次のとおりです。

- ・ 主な改正内容につきましては、「日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金に関する事務における総合運転試験の参加調査票、実施手順書等について」（2025年6月6日付日銀業第183号）<sup>（注2）</sup>をご参照ください。当該通知においてお送りした標記規程の改正案＜暫定版＞からの変更はありません。
- ・ 上記通知でもご連絡したとおり、日銀ネットにおけるバージョン改訂と併せて、海外預り金に関する事務において、国際銀行間通信協会（Swift）におけるMT電文に関する取扱いはなくなりますので、「海外預り金勘定にかかる引落入金等に関する事務取扱細則」（以下「入金細則」といいます。）に定める取扱い中、MX電文（ISO20022電文）に基づく取扱いを標記規程に移管のうえ、入金細則は廃止いたします。

これに伴い、バージョン改訂後の海外預り金に関する事務における日銀

ネット電文の取扱いは、pacs. 004 (返金電文) に関する取扱いを除き<sup>(注3)</sup>、  
全て標記規程に規定されることとなりますのでご注意ください。

- ・ 本改正の実施日以降、「外国中央銀行等のために行う振込に関する規則」  
第6条第2項に基づく振込事務取扱先の当座勘定への振込の処理にかかる  
報酬または費用相当金額の入金にあたっては、報酬または費用の請求の  
対象となる振込の取引番号<sup>(注4)</sup>を「BANK TRANSFER (DEPOSITS OF OVERSEAS  
INSTITUTIONS)」(2330-00300) 中「END TO END ID」に表示いたします  
のでご注意ください。

(注1) 「日銀ネットで利用する ISO20022 電文のバージョン改訂の実施予定日について」(2025  
年2月28日付) ([https://www.boj.or.jp/paym/bojnet/net\\_forum/nfo250228a.pdf](https://www.boj.or.jp/paym/bojnet/net_forum/nfo250228a.pdf)) に  
よりお伝えしているとおりです。実施日が変更になる場合には、別途ご連絡いたします  
(連絡がない場合、予定どおり実施いたします。)

(注2) 日本銀行業務オンラインの「通知・お知らせ」—「報告業務関連」に掲載しておりま  
す。

(注3) pacs. 004 (返金電文) に関する取扱いは、新設する「日本銀行が外国中央銀行等のた  
めに受入を行う預り金にかかる振込金の返還に関する事務取扱細則」に規定いたします。  
詳しくは、「日本銀行が外国中央銀行等のために受入を行う預り金にかかる振込金の返  
還に関する事務取扱細則」の制定に関する件」(2025年10月27日付日銀業第34  
3号) をご参照ください。

(注4) 「振込にかかる報酬および費用請求書」(標記規程第5号書式) の(注4) をご参照く  
ださい。

以 上

**【本件に関する照会先】**

日本銀行業務局総務課営業・国債業務企画グループ

電子メール [post.od25@boj.or.jp](mailto:post.od25@boj.or.jp)

—— 本件に関する照会の場合の電子メールの件名は、「海外預り金関係規程に関する  
質問の件」と記載してください。